



Nikon
100th
anniversary

Information

At the heart of the image

スペシャルコンテンツ「RAIL-SIDE STORY」- 2nd STORY ローカルトレイン -を公開
鉄道写真家 助川康史氏が「AF-S NIKKOR 200-500mm f/5.6E ED VR」の魅力を紹介

2017年11月8日

株式会社ニコンイメージングジャパン（社長：五代 厚司、東京都港区）はNIKKORレンズ「AF-S NIKKOR 200-500mm f/5.6E ED VR」のスペシャルコンテンツ「RAIL-SIDE STORY」-「2nd STORY ローカルトレイン」-を2017年11月8日（水）に公開します。

URL : <http://www.nikon-image.com/sp/rail-side-story/vol2.html>



スペシャルコンテンツ「RAIL-SIDE STORY」は、高い光学性能とVR機構を搭載し気軽に超望遠撮影が楽しめる鉄道写真撮影の新定番レンズ「AF-S NIKKOR 200-500mm f/5.6E ED VR」で鉄道写真家 助川康史氏が撮影した鉄道写真作品を撮影時のエピソードとともに紹介するコンテンツです。-2nd STORY ローカルトレイン-では、山陽本線「国鉄キハ47形」をはじめとするローカル列車ならではの情景を、NIKKOR 200-500mmの描写力と絶妙なフレーミングで写し出します。

●AF-S NIKKOR 200-500mm f/5.6E ED VRについて

開放F値5.6一定で望遠域から超望遠域までをカバーする超望遠ズームレンズ。EDレンズの採用で色収差を抑えた、高い光学性能をズーム全域で実現します。手ブレ補正効果4.5段※(CIPA規格準拠)のVR機構を搭載。動体撮影に適した[SPORT]モードも搭載しています。また、電磁絞り機構による高速連続撮影時のAEの安定性で、新幹線など高速列車の決定的な瞬間を美しく描き切ります。



※NORMALモード使用時。35mmフィルムサイズ相当の撮像素子を搭載したデジタル一眼レフカメラ使用時。最も望遠側で測定
http://www.nikon-image.com/products/lens/nikkor/af-s_nikkor_200-500mm_f56e_ed_vr/

●助川康史（すけがわ やすふみ）氏について

1975年生まれ。秋田経済法科大学法学部、東京ビジュアル
アート写真学科卒業後、鉄道写真家の真島満秀氏に師事。
鉄道車両が持つ魅力だけでなく、鉄道を取りまく風土やそ
こに生きる人々の美しさを伝えることをモットーに日本
各地の線路際をカメラ片手に奮闘中。鉄道趣味誌や旅行誌
の取材、各種時刻表の表紙写真を手掛ける。日本鉄道写真
作家協会（JRPS）理事。（有）マシマ・レイルウェイ・ピ
クチャーズ所属



この件に関する問い合わせ先

株式会社ニコンイメージングジャパン 広報宣伝部
108-6290 東京都港区港南2-15-3 品川インターシティ C棟
株式会社ニコンイメージングジャパンPR事務局
ビルコム株式会社 担当：英（はなぶさ）・浜坂
TEL：03-5413-2411／FAX：03-5413-2412／Mail：nikon-press@bil.jp

馬橋・横浜
03-6718-3016
